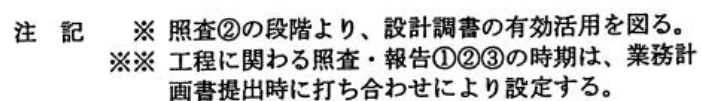


道路詳細設計照査要領 (平面交差点、小構造物を含む)

平成10年 4 月

道路詳細設計照査フローチャート



発注前確認項目一覧表

業 務 名：_____

発 注 者 名：_____

確認の日付： 平成 年 月 日

	課 長	係 長	調査職員
発注者印			

発注前確認項目一覧表

No.	項 目	主 な 内 容	確 認 資 料	該 当 対 象	確 認	備 考
1	設計の目的、主旨	1) 設計の目的・主旨は理解したか。 2) 関連する他事業はあるか。 3) 全体計画、暫定計画は明確になっているか。	〔共通仕様書〕 〔特記仕様書〕 〃 〃			
2	予備設計の確認	1) 予備設計（B）もしくは、修正設計（B）はあるか。 2) 予備設計の内容と問題点が明確になっているか。	〔予備設計（B）〕 〔修正設計（B）〕 報 告 書			
3	設計の範囲、内容、数量、履行期間	1) 設計の範囲は決定しているか。 2) 設計の内容と数量は決定しているか。 3) 設計の履行期間は決定しているか。	特 記 仕 様 書 〃 〃			
4	路線名、設計計画、工事発注時期	1) 路線名は決定しているか。 2) 設計区間は決定しているか。 3) 工事発注時期は決定しているか。	特 記 仕 様 書 〃 〃			
5	設計条件	1) 道路規格の根拠は明確になっているか。 2) 設計速度の根拠は明確になっているか。 3) 計画交通量の根拠は明確になっているか。 4) 横断面構成の根拠は明確になっているか。 5) 適用基準は明確になっているか。	特 記 仕 様 書 〃 〃 〃 〃			
6	幾何構造	1) 線形（平面及び縦断）の根拠は明確になっているか。 2) 横断勾配の最大値の根拠は明確になっているか。 3) 登坂車線の要否は明確になっているか。 4) 積雪寒冷地の適用を受けているか。	〔予備設計（B）〕 〔修正設計（B）〕 報 告 書 〃 〃 〃			
7	施工上の留意点	施工上の留意点があるか。	特 記 仕 様 書			

発注前確認項目一覧表

No.	項 目	主 な 内 容	確 認 資 料	該 当 対 象	確 認	備 考
8	関連機関との調整及び協議関連資料の整理	1) 交差協議の調整が済んでいるか。 (道路、河川、鉄道、公安委員会等) 2) 地元及び地権者との調整が済んでいるか。 3) バス路線となるかどうか。 4) 水路管理者との協議は済んでいるか。 5) 地下占有企業者との調整が済んでいるか。 6) 保安林及び埋蔵文化財等との調整が済んでいるか。 7) 各都道府県公害防止条例の適用区域及び規制値が明確になっているか。 8) 都市計画及び土地利用が明確になっているか。 9) 上位計画、開発行為及び電線類地中化の計画が明確になっているか。 10) 土捨場または土取場の位置、規模は明確になっているか。 11) 休憩施設、チェーン着脱場等の計画が明確になっているか。	関連機関との協議書 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃 〃			
9	貸与資料の確認	1) 地質調査報告書があるか。又、内容は充分か。 2) 測量成果(平面、縦断、横断)があるか。 3) 埋設物台帳があるか。 4) 交通量に関する資料があるか。 5) 橋梁、トンネル及び設計区間前後の資料はあるか。 6) その他共通仕様に表示された資料はあるか。	報 告 書 〃 関 連 資 料 〃 予 備 設 計 (関 連 資 料) 共 通 仕 様 書			
10	計画条件の確認	1) 土工及び法面工の計画条件は確認しているか。 ①盛土勾配は決定しているか。 ②切土勾配は決定しているか。 ③小段幅及び高さは決定しているか。 ④法面保護工は決定しているか。 ⑤地滑り等の切土部の安定検討箇所は決定しているか。 ⑥用地は確定しているか。	(予備設計(B)) (修正設計(B)) 〃 〃 〃 特 記 仕 様 書 (予備設計(B)) (修正設計(B))			

発注前確認項目一覧表

No.	項 目	主 な 内 容	確 認 資 料	該 当 対 象	確 認	備 考
		①切盛土工の安定検討箇所は決定しているか。 2) 軟弱地盤の計画条件は確認しているか。 ①軟弱地盤としての検討が必要な区間（規模、ケース数）は明確になっているか。 ②調査解析の現状は把握しているか。 （最大沈下量、限界盛土高等） ③軟弱地盤地区の施工工程計画は、先行施工の可能性等を含め考えてあるか。 3) 函渠工の計画条件は確認しているか。 ①函渠工にした理由（型式、位置）は明確になっているか。 ②ボーリング等地質調査資料（必要数）による支持地盤及び杭基礎の必要性は明確になっているか。 ③標準設計の適用はできるか。 ④自動設計の適用はできるか。 ⑤プレキャストボックスカルバートの適用はできるか。 ⑥特に仮設工を必要とするか。 ⑦所要断面（道路、水路等）の決定根拠は明確になっているか。 ⑧設計荷重の決定根拠は明確になっているか。 4) 擁壁工の計画条件は確認しているか。 ①擁壁工にした理由（型式、位置）は用地条件を含めて明確になっているか。 ②ボーリング等地質調査資料（必要数）による支持地盤及び杭基礎の必要性は明確になっているか。 ③標準設計の適用はできるか。 ④自動設計の適用はできるか。				

発注前確認項目一覧表

No.	項 目	主 な 内 容	確 認 資 料	該当 対象	確 認	備 考
11	環境及び景観検討の必要性	⑤プレキャスト製品の適用はできるか。 ⑥特に仮設工を必要とするか。 ⑦地震荷重の適用の有無は決定しているか。 5) 排水工の計画条件は確認しているか。 ①排水系統（用水か排水か）及び断面の調査は明確になっているか。 ②水路管理者と協議してあるか。 6) 小構造物の計画条件は確認しているか。 ①標準設計は適用できるか。 ②二次製品は適用できるか。 7) 舗装の計画条件は確認しているか。 ①CBR 試験は実施しているか。 8) 関連道路の計画条件は確認しているか。 ①関連道路の設計基準は明確か。 （取付、付替、側道等） 1) 必要性の有無は決定しているか。 2) 環境の資料（アセスメント等）はあるか。 3) デザインコンセプトは決定しているか。 4) 景観検討に必要な資料は整理されているか。 5) 遮音壁、環境施設帯の必要性が明確になっているか。				

発注前確認項目一覧表

No.	項 目	主 な 内 容	確 認 資 料	該当 対象	確 認	備 考
12	付帯施設の必要性	1) バス駐車場の設置の必要性が明確になっているか。 2) 休憩施設、チェーン着脱場の必要性が明確になっているか。 3) 標識計画はあるか。 4) 照明・信号機（電気設備）は計画されているか。				

発注前確認項目一覧表

(追加項目記入表)

No.	項 目	主 な 内 容	確 認 資 料	該当 対象	確 認	備 考

発注前確認項目一覧表

業 務 名: _____

発 注 者 名: _____

確認の日付: 平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日

	課 長	係 長	調査職員
発注者印			

発注前確認項目一覧表

〔道路詳細設計と重複するものは照査の必要ない〕

No.	項 目	主 な 内 容	確 認 資 料	該 当 対 象	確 認	備 考
1	設計の目的、主旨	1) 設計の目的、主旨は理解したか。 2) 関連する他事業はあるか。 3) 全体計画、暫定計画は明確になっているか。	〔 共 通 仕 様 書 〕 〔 特 記 仕 様 書 〕 " " "			
2	予備設計の確認	1) 予備設計があるか。 2) 予備設計の内容と問題点が明確になっているか。	予 備 設 計 報 告 書 "			
3	設計の範囲、内容、数量、履行期間	1) 設計の範囲は決定しているか。 2) 設計の内容（交差点形状等）と数量は決定しているか。 3) 設計の履行期間は決定しているか。	特 記 仕 様 書 " "			
4	路線名、設計区間、工事発注時期	1) 路線名は決定しているか。 2) 設計区間は決定しているか。 3) 工事発注時期は決定しているか。	特 記 仕 様 書 " "			
5	設計条件	1) 道路規格の決定根拠は明確になっているか。 2) 設計速度の決定根拠は明確になっているか。 3) 計画交通量及び方向別交通量の決定根拠は明確になっているか。 4) 横断面構成の決定根拠は明確になっているか。 5) 対象路線の条件は明確になっているか。 6) 設計車両の決定は明確になっているか。 7) 交差点制御方法の決定根拠は明確になっているか。 8) 歩行者動線の（平面、立体）決定根拠は明確になっているか。	特 記 仕 様 書 " " " " " " "			

発注前確認項目一覧表

No.	項 目	主 な 内 容	確 認 資 料	該当 対象	確 認	備 考
6	幾何構造	1) 線形（平面、縦断）の決定根拠は明確になっているか。 2) 横断勾配の（最大値等）決定根拠は明確になっているか。 3) 積雪寒冷地域の適用を受けているか。	報 告 書 " "			
7	施工上の留意点	施工上の留意点があるか。				
8	関連機関との調整及び協議関連資料の整理	1) 交差協議の調整が済んでいるか。 （道路、河川、鉄道、公安委員会等） 2) 地元及び地権者との調整が済んでいるか。 3) バス路線となるかどうか。 4) 地下占用企業者との調整が済んでいるか。 5) 保安林及び埋蔵文化財等との調整が済んでいるか。 6) 各都道府県公害防止条例の適用区域及び規制値が明確になっているか。 7) 都市計画及び土地利用が明確になっているか。 8) 上位計画及び開発行為が明確になっているか。 9) 電線類等の地中埋設計画があるか。	関連機関との協議書 " " " " " " " " "			
9	貸与資料の確認	1) 測量成果（平面、縦断、横断）があるか。 2) 地質調査報告書があるか。 3) 埋設物調査資料があるか。	報 告 書 " "			
10	計画条件の確認	1) 道路本体と整合がとれているか。 2) 土工及び法面工の計画は明確になっているか。 3) 小構造物及び構造物の計画は明確になっているか。 4) 用、排水工の計画は明確になっているか。 5) 舗装工の計画は明確になっているか。 6) 関連道路の設計基準は明確になっているか。 （取付、付替、側道、乗り入れ等）	予 備 設 計 " 特 記 仕 様 書 予 備 設 計 特 記 仕 様 書 "			

発注前確認項目一覧表

No.	項 目	主 な 内 容	確 認 資 料	該当 対象	確 認	備 考
11	環境及び景観検討の必要性	1) 必要性の有無が決定しているか。 2) 環境の資料（アセスメント等）はあるか。 3) デザインコンセプトは決定しているか。 4) 景観検討に必要な資料は整理されているか。	特 記 仕 様 書 報 告 書 " "			
12	付帯施設の必要性	バス駐車場の設置の必要性が明確になっているか。	"			

発注前確認項目一覧表

(追加項目記入表)

No.	項 目	主 な 内 容	確 認 資 料	該当 対象	確 認	備 考

基本条件の照査項目一覧表
(照 査)

業 務 名: _____

発 注 者 名: _____

受 注 者 名: _____

照査の日付: 平成 年 月 日

	照査技術者	管理技術者
受注者印		

基本条件の照査項目一覧表（様式 - 1 ）

No.	項 目	主 な 内 容	提示資料	照査①		備 考
				対象	照査	
1	設計の目的、主旨	1) 目的・主旨を理解したか。 2) 地域構想等に関する上位計画を把握したか。 3) 設計の主な項目、工程等について具体的内容を把握したか。	業務計画書 " "			
2	貸与資料の確認	1) 貸与資料の不足、追加事項があるか。 2) 事務所、路線毎に統一された基準要領があるか。	業務計画書 特記仕様書			
3	現地踏査結果	1) 地形、地質、用・排水、土地利用等現地状況を把握したか。 2) 交通状況、道路状況、河川状況を把握したか。 3) 沿道の環境状況（日照、騒音、振動等）を把握したか。 4) 支障物件の状況を把握したか。 （地下埋設物を含む） 5) 施工時の留意事項を把握したか。	現場写真他 " 業務計画書 " "			
4	設計条件	1) 道路規格を確認したか。 2) 設計速度を確認したか。 3) 計画交通量を確認したか。 4) 横断面構成を確認したか。 5) 適用基準を確認したか。 6) 関連する設計と整合がとれているか。	業務計画書 " " " " "			
5	施工区分	1) 暫定施工時の施工区分を把握したか。 2) 現道拡幅時の施工区分を把握したか。	業務計画書 "			
6	幾何構造、線形条件	1) 平面及び縦断の設計値は適正か。 2) 幾何構造の使用値は適正か。 3) 橋、トンネル坑口等の取合いを配慮したか。 4) 幅員構成は適正か。 （標準幅員、積雪寒冷地との整合）	報 告 書 " " "			

基本条件の照査項目一覧表（様式 - 1）

No.	項 目	主 な 内 容	提示資料	照査①		備 考
				対象	照査	
7	用地条件	用地上の巾杭表はあるか。	設 計 図 書			
8	土工及び法面工	1) 土質定数の設定、湧水状況等の把握は適正か。 2) 法面勾配等は適正か。 3) 地すべり等の切土部安定検討は適正か。 4) 切土材料は盛土材料に転用できるのか。 5) 特殊法面工の必要性はあるか。	報 告 書 " " " "			
9	軟弱地盤	1) 軟弱地盤対策は適正か。 2) 盛土の施工期間及び施工方法（迂回路計画等）は決まっているか。 3) 基本盛土施工厚と施工工程とのバランスがとれているか。（地盤強度増加と施工時及び完成後の盛土の安定性） 4) 残留沈下量と交通解放時期の基本方針は決定しているか。 5) 地質調査は目的にあった調査、解析をしているか。 6) 盛土材の土質調査はしてあるか。また、その土質定数は把握しているか。 7) 計画線形（平面、縦断計画）の見直し、あるいは他の構造（高架等）が考えられないか。 8) 環境、用地に対する制限はないか。 9) 置き換え残土の捨場はあるか。 10) 側方流動の影響を受ける構造物（擁壁、橋台等）はないか。	報 告 書 " " " " " " " " " "			

基本条件の照査項目一覧表（様式 - 1）

No.	項 目	主 な 内 容	提示資料	照査①		備 考
				対象	照査	
10	函渠工	1) 標準設計の適用方法は適正か。 2) 同上を適用しないときは応力計算が必要か。 3) 自動設計の適用方法は適正か。 4) 二次製品の適用方法は適正か。 5) 施工条件を考慮しているか。 6) 縦断方向のすべりに対する対策は必要か。 7) 踏掛版の要・不要の確認。 8) 防護柵の要・不要の確認。（内空断面の再確認） 9) 土被りの条件は妥当か。土被りの変化が大きい箇所での断面変化は考慮してあるか。 10) 土質定数の決定根拠は明確になっているか。 11) 地盤条件（支持力、地下水位等）は整理してあるか。 12) 設計計算の条件は妥当か。計算式の適用は確認されているか。（プログラム等） 13) 適用する設計基準は確認されているか。	報 告 書 " " " " " 設 計 図 書 " 報 告 書 " " " "			
11	擁壁工	1) 所要高さ決定の根拠は適正か。 2) 型式選定の根拠は適正か。 3) 線形の変更、用地の利用等によって擁壁の規模縮小が可能であるかどうか工夫したか。 4) 標準設計の適用方法は適正か。 5) 同上を適用しないときは応力計算が必要か。 6) 自動設計の適用方法は適正か。 7) 二次製品の適用は適正か。 8) 用地境界までの余裕幅を確認したか。 9) 土質定数の決定根拠は明確になっているか。 10) 基礎型式選定のための地盤条件は整理されているか。 11) 現道交通、隣接家屋への影響を配慮したか。 12) 全体的なすべりの安定性は確認したか。	設 計 図 書 報 告 書 " " " " " 設 計 図 書 報 告 書 " " "			

基本条件の照査項目一覧表（様式 - 1）

No.	項 目	主 な 内 容	提示資料	照査①		備 考
				対象	照査	
12	排水工	13) 設計計算の条件は妥当か。計算式の適用は確認されているか。(プログラム等)	報 告 書			
		14) 適用する設計基準は確認されているか。	〃			
		1) 流出量の算定は妥当か。 (集水域、流出係数、降雨強度、確率年、算定式)	〃			
		2) 通水量の算定は妥当か。(粗度係数等)	〃			
		3) 施設選定は妥当か。 (経済性、施工性、機能性、計画性)	〃			
		①パイプとボックス	〃			
		②pcパイプ、ヒューム管及びコルゲート管	〃			
13	排水処理	③基礎型式選定の適否	〃			
		4) 断面決定で余裕が見込んであるか。	〃			
		5) 排水勾配(流速の許容範囲)は妥当か。	〃			
14	舗装工	6) 最小土被りの設定は妥当か。	設計図書 関連機関 との協議 設計図書			
		7) 協議関係は必要か。	〃			
		1) 用水系統は適正か。	〃			
		2) 排水系統は適正か。	〃			
		3) 流末位置は適正か。	〃			
		1) 舗装種別及び構造の適用(交通量、設計CBR)に問題はないか。	関連機関 との協議 報 告 書			
		2) 再生材の使用は考慮されているか。	〃			
		3) 特別箇所(軟弱地盤、低盛土等)の路床改良の要否	〃			
		4) 防護柵等道路付属物の配置及び規格は適正か。	設計図書			

基本条件の照査項目一覧表（様式 - 1）

No.	項 目	主 な 内 容	提示資料	照査①		備 考
				対象	照査	
15	小構造物	1) 標準設計の適用方法は適正か。 2) 重力式擁壁、ブロック積等を設ける理由、型式高さ等決定根拠は明確か。 3) 二次製品の適用は適正か。	報 告 書 〃			
16	関連道路 (側道、副道、取付交通)	1) 幅員、延長、断面等は適正か。 2) 沿道に対する高さ等の取合いは考慮してあるか。 3) 舗装構成は決定しているか。	報 告 書 設計図書 報 告 書			
17	環境及び景観検討	1) 環境及び景観検討の必要性、範囲、コンセプトが理解されたか。 2) 環境及び景観検討の具体的方法、作成すべき資料等は明らかとなっているか。	報 告 書 〃			
18	防雪対策	雪崩、地吹雪対策は考慮されているか。	報 告 書			
19	協議関連資料	1) 交差協議の調整は確認したか。 2) 地元及び地権者との調整は確認したか。 3) バス路線になるかどうか確認したか。 4) 地下占有企業者との調整は確認したか。 5) 保安林及び埋蔵文化財等との調整は確認したか。 6) 各県公害防止条例の適用区域及び規制値を確認したか。 7) 都市計画及び土地利用を確認したか。 8) 上位計画、開発行為及び電線類地中化を確認したか。 9) 土捨場、または土取場の位置、規模は確認したか。 10) 休憩施設、チェーン若脱場等の計画は確認したか。	関連機関 との協議 〃 〃 〃 〃 報 告 書 〃 〃 〃			

基本条件の照査項目一覧表（様式 - 1）

（追加項目記入表）

No.	項 目	主 な 内 容	提示資料	照査①		備 考
				対象	照査	

基本条件の照査項目一覧表（平面交差点詳細設計）
（照 査）

業 務 名：_____

発 注 者 名：_____

受 注 者 名：_____

照査の日付： 平成 年 月 日

	照査技術者	管理技術者
受注者印		

基本条件の照査項目一覧表（様式 - 1）

〔道路詳細設計と重複するものは、照査の必要ない〕

No.	項 目	主 な 内 容	提示資料	照査①		備 考
				対象	照査	
1	設計の目的、主旨	1) 目的・主旨は理解したか。 2) 地域構想等に関する上位計画を把握したか。 3) 設計の内容、範囲、工程等について具体的に把握したか。	業務計画書 " "			
2	資料の収集、確認 （1）予備設計に関する資料	1) 予備設計の計画は適正か。 2) 貸与資料の不足点、追加事項があるか。 3) 事務所、路線毎に統一された基準要領はあるか。	業務計画書 " 特記仕様書			
3	現地踏査結果	1) 地形、地物、現地状況を把握したか。 2) 交通状況、道路状況、河川状況を把握したか。 3) 沿道の環境状況（日照、騒音、振動等）を把握したか。 4) 支障物件の状況を把握したか。 （地下埋設物を含む） 5) 大規模交通発生施設、歩行者の動線を把握したか。 6) 施工時の注意事項を把握したか。	現場写真他 " 業務計画書 " " "			
4	設計条件	1) 道路の構造、規格は適正か。 2) 交差点形状は適正か。 3) 平面交差の間隔は適正か。 4) 方向別交通量は適正か。 5) 交差点制御方法は適正か。 6) 設計車両は適正か。 7) 積雪寒冷地の適用は適正か。 （幅員、除雪スペース等） 8) 歩行者の動線は適正か。 9) 関連する設計と整合がとれているか。	業務計画書 報 告 書 " " " " " " 業務計画書			